

2026年9月1日

各 位

会 社 名 株式会社ニーズウェル
代 表 者 名 代表取締役社長 松岡 元
(コード番号:3992 東証プライム市場)

長崎県から「旅費システム構築及び運用保守業務」を受注 ～ SAP® Concur®とAIを活用した旅費業務DXを長崎開発センターが支援 ～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 松岡 元)は、長崎県が実施した「旅費システム構築及び運用保守業務」の一般競争入札において受注したことをお知らせいたします。

1. 受注の背景

長崎県では、旅費法改正に対応した旅費制度の整備が進む一方、制度改正に伴う旅費事務の増加を見据え、旅費計算・審査などの業務負担を軽減し、正確かつ効率的な旅費事務を実現する新たな旅費システムの構築が必要となっています。

当社は、こうした長崎県の取り組みを支援するため、株式会社コンカーの提供する出張・経費管理クラウドSAP Concurを基盤に、当社独自ソリューションを組み合わせ、デジタル化による効率化に加えて、データ活用やAIによる業務支援を段階的に推進する旅費業務DXを提案しました。制度改正への対応と業務効率化を両立する提案内容、長崎開発センターを中心とする地域密着型のサポート体制、導入後も継続的な改善・活用を支援する伴走力を評価いただき、今回の受注に至りました。

2. 長崎県との連携・地域貢献への取り組み

当社は、長崎市に開発拠点として長崎開発センターを設置し、地域に根差した事業活動を継続しています。

長崎県が推進する企業版ふるさと納税「長崎の未来を担う人材育成・応援プロジェクト」への支援をはじめ、長崎大学との産学連携による実社会課題解決プロジェクトへの参画、V・ファーレン長崎へのスポンサー協賛など、地域社会の活性化と人材育成に取り組んでいます。

さらに、長崎県SDGs登録制度への参画や、女性活躍推進に関する取り組みを通して、地域社会の持続的な発展にも貢献しています。

3. 今後の展望

当社は、自治体分野におけるDX推進支援に注力しており、旅費・経費精算業務をはじめとするバックオフィス業務の効率化や高度化を支援してまいります。

今後も、同様の課題を抱える自治体が多いことから、本案件で培う知見やノウハウを活かし、同様の課題を抱える自治体に対してAI・クラウド技術を活用した業務改革ソリューションを展開することで、全国の行政サービスの向上と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

4. 会社概要

(1) 株式会社コンカー

社名	株式会社コンカー	https://www.concur.co.jp
本社所在地:	東京都千代田区大手町1-2-1 三井物産ビル	
代表者:	代表取締役社長 橋本 祥生	設立: 2010年10月
事業内容:	出張・経費管理、請求書管理クラウドサービスの提供	

(2) 株式会社ニーズウェル

社名	株式会社ニーズウェル	https://www.needswell.com/
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階	
代表者:	代表取締役社長 松岡 元	設立: 1986年10月
社員数(連結):	597名 (2025年9月末日)	資本金: 9億8百万円(2025年9月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守、関連技術・ソリューションの研究開発(AI駆動開発 等)	
お問い合わせ:	ニュースリリースについて 経営企画部 TEL:050-5357-8346(直) E-mail: ir-contact@needswell.com	
報道関係資料:	IR ニュース	https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ	https://www.needswell.com/news/index

以上

■本リリースについて

本リリースに記載の内容は、株式会社ニーズウェルが当社の責任において作成したものです。

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。『Concur Expense(経費精算・経費管理)』『Concur Travel(出張管理)』『Concur Invoice(請求書管理)』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については <https://www.concur.co.jp> をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張・経費・請求書管理の統合ソリューション分野において世界トップのブランドであり、業界最大規模のグローバルパートナーエコシステムに支えられています。

製品全体に組み込まれた高度な AI は、ユーザーのニーズを先読みし、業務負担を軽減、経費データをビジネスの知見へと変え、従業員、管理者、予算責任者が関わるあらゆるやり取りや意思決定を支援します。さらに AI エージェントは、ユーザーの目的や状況を理解し、各社の規程やコンプライアンスルールに沿って、タスクを自律的に処理します。

SAP Concur は、高い安全性と拡張性を備え、あらゆる規模の組織に対応し、出張・経費管理が自律的に進む世界の実現を目指しています。詳しくは concur.co.jp をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。